

2024ミニバスケットボール3on3大会 競技規則

1 試合形式 予選はリーグ戦方式。予選勝ち上がり後はトーナメント方式とする。

2 チームの構成

5～7名(選手は6名まで)
(① 監督又はコーチ ②選手A ③選手B ④選手C ⑤選手D ⑥選手E ⑦選手F)

※監督又はコーチは、引率者と異なってもよい。

3 交代

ハーフタイムに必ず交代し、登録選手全員が出場すること。
 〈延長〉改めて交代してよい。 ※ベストを組んでもよい。
 〈負傷〉プレーの継続ができない場合は、審判の指示に従って交代する。
 〈退場〉5ファウルアウトの場合は、チームの人数に応じて1名～3名まで交代できる。
 *但し、ゲームの続行ができなくなった場合は、その時点で失格・敗戦(スコア20-0)となる。

4 試合時間	前半 5分間	1分間	後半 5分間	1分間	延長(2点先取)
--------	---------------	-----	---------------	-----	----------

※ゲームクロックを止めるのは、ファウルの処置の間だけとする。

但し、準決勝・決勝はヴァイオレーションも止める通常クロックとする。

※タイムアウトは取れない。

※同点で終了した場合→予選は終了。決勝トーナメントは延長戦を行う。1分後に2点先取のVゴール方式とする。

延長の攻守権はジャンケンにて決定。ファウルは後半を継続する。

5 試合の開始

予め、前半・後半開始時の攻撃権をじゃんけんで決め、開始ラインより始める。
 ※選手登録終了後、5分間経過しても相手チームの選手登録ができない場合、その時点で失格・敗戦(スコア20-0)とする。

6 ファウル P(5ファウル)、T(4ファウル)ともに適用する。

7 ショットクロック 高学年は14秒ルールを適用する。

8 3ポイント 中学年は24秒ルールを適用する。(通常の試合と変わらないルールで行う。)

9 攻撃権 高学年、中学年とも適用する。

9 攻撃権 攻撃の開始および再開は、常に開始ラインより行われる。

①守備側がファウル ②守備側がボールをアウトにした時	攻撃権 継続
①攻撃側がファウル ②攻撃側がボールをアウトにした時 ③攻撃側のヴァイオレーション ④守備側のボール保持を審判が認めた時 ⑤ヘルドボールが宣告された時 ⑥得点した時 ⑦フリースローの後	攻撃権 移動

10 その他 ○練習用ボールの持参は、一切認めない。

○選手のビブスは各チームで用意する。(濃・淡共に)。共用はしない。

○選手服装については特に定めがないが、スポーツに適したものとする。
 (金具がついたものは×)

○屋内シューズは必ず持参する。

○審判の服装は、上半身のみ通常規定。過度にラフにならないよう十分気を付けること。(帽子・時計等の着用は×)

○審判は、2人体制で行う。

(ショットクロック、3ポイントのルールが適用されるため)